

【問合せ先】

第八管区海上保安本部
海洋情報部監理課長 浅野
TEL 0773-76-4100 (内線 2510)
舞鶴市郷土資料館
館長 吉岡
TEL 0773-75-8836、FAX 0773-77-1314
E-Mail : bunka@city.maizuru.lg.jp

令和3年8月30日

第八管区海上保安本部

舞鶴市役所

海の地図のこと、鎮守府のこと、学びませんか？

海上保安庁 海図150周年・舞鶴鎮守府開庁120周年記念
特別企画展の開催について

令和3年は、明治政府が明治4年に(1871)東京築地に兵部省海軍部水路局を設置し、外国の技術者の力を借りずに単独で海の地図(海図)を作り始めて150周年、また、明治34年(1901)に海軍舞鶴鎮守府が開庁して120周年になります。

そこで、明治から昭和20年にかけての舞鶴周辺の海図や測量機器をはじめ、舞鶴鎮守府関連資料のほか、明治期の海図作成及び舞鶴鎮守府設置に尽力した舞鶴出身の海軍次官伊藤雋吉いとうとしよしの業績を紹介する企画展を開催し、第八管区海上保安本部が所在する舞鶴への愛着と誇りの醸成をはかります。

企画展名称 海上保安庁 海図150周年・舞鶴鎮守府開庁120周年記念特別企画展
「鎮守府がやってきた！～海の地図と伊藤雋吉と海軍と」

主催 第八管区海上保安本部、舞鶴市

開催期間 令和3年10月2日(土)～10月31日(日) 9時～17時(期間中無休)
(2日のみ、テープカット後に開場)

会場 舞鶴赤れんがパーク赤れんが3号棟(まいづる智恵蔵)1階 企画展示室
(入館料無料)

オープニング 10月2日(土) 10時 赤れんが3号棟 玄関前にて
セレモニー 第八管区海上保安本部長、舞鶴市長によるテープカット

主な展示品 明治20年～昭和20年の海図、軍機海図、海図印刷用銅版、
験潮器、六分儀、レッド(錘)、
鎮守府建物外観間取り図、新舞鶴市街図、
伊藤雋吉肖像写真パネル、伊藤雋吉の書跡、
大聖寺「鎮守山」書、ほか 約30点

ご来場にあたっては、新型コロナウイルス感染症予防のため、マスクの着用、体温計測、手指消毒の実施、
十分な間隔の確保等にご協力をお願いします。

